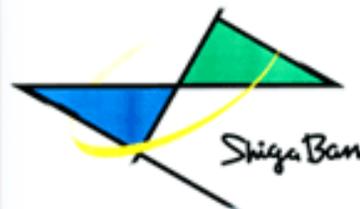


滋賀県板金工業組合 SDGs 行動宣言

責任施工で未来につながる住みよいまちづくり
～まかせて安心・頼んでよかった～



私たち滋賀県板金工業組合は、SDGs (持続可能な開発目標) に取り組み、
持続可能な社会の実現に貢献することを宣言します。

当組合は、昭和38年4月に設立されました。その後、昭和42年10月に事業内容の拡充を図り、工業組合として県内124事業所にて新しく発足致しました。当時は高度成長期で、質の高い能力や技術力が業界に求められ、県域の組合として多くの組合員事業所が地域経済の発展に貢献したと自負しております。また、組合では若年労働者の技術と技能向上を目的として職業訓練法人・滋賀県板金訓練協会を設立し、高等技術専門校を開校して後継者の育成にも取り組んでいます。昭和41年4月に完成した板金会館を拠点にその活動を継続し、これまで約300名が卒業して社会に巣立っています。組合では設立当初から変わらず、その類まれなる技能を通じて未来につながるまちづくりに寄与しています。

令和4年6月18日 滋賀県板金工業組合 理事長 山極 義廣

人に対する取り組み

- ・従業員とその家族が健康的で心豊かに生活できるよう、健康の維持や増進に向けて環境整備に努めています。
- ・組合が運営する訓練校の活動を通じて、建築板金に携わる全ての人に公平に技能向上の場を提供し、登録建築板金基幹技能士をはじめとした資格の取得支援や技能の伝承に努めます。
- ・女性のみならず全ての人に働きやすい環境を実現することで、ジェンダーにとらわれず幅広い人材が活躍できる場を創出していきます。



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう

板金業としての取り組み

- ・建築板金に携わる人が仕事を通じて働きがいや経済成長を感じられるよう、業界組合として課題を認識し、積極的にその解決に取り組み、技術を発揮できる場を創出します。
- ・長きに渡り受け継がれてきた建築板金の優れた技能と技術を見直し、技術革新や事業再構築の可能性を探求します。
- ・お客様のニーズにあわせた耐久性や耐熱性の高い資材を提案することで環境負荷を低減させ、持続可能な施工に努めます。



8 働きがいも経済成長も



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



12 つくる責任つかう責任

地域における取り組み

- ・太陽光発電など再生可能エネルギー設備の施工に関する技能と技術を向上させ、あらゆる施工に対応できる体制を構築することで、持続的に発展できる社会の実現に貢献します。
- ・組合員間の連携を深め共通の課題を乗り越えていくとともに、異業種ともパートナーシップを深め、建築板金の新たな可能性を見出し、業界の発展を目指します。
- ・地域の小中学校へのお出前授業を通じて、子供たちに板金加工を体験してもらい、ものづくりの楽しさを学ぶ場を提供します。



11 住み続けられるまちづくりを



17 パートナーシップで目標を達成しよう